



萩園中学校ニュース

萩園中学校 学校だより⑩ 令和4年1月7日 校長 丸山 修一

学校教育目標スローガン「夢・希望・感動・感謝」

保護者の皆様へ「本年もよろしく願いいたします。」



新年あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新しい年、令和4年（2022年）を迎えました。中学校では、これからの3月までは、1年間の総まとめと来年度へ向けての準備の時期となります。学習面だけではなく、3年生は進路先、1・2年生は次の学年につながる大切な学校生活になります。昨年度実施できなかった活動や前期から延期した行事等の実施も予定しています。生徒にとっては慌ただしい3か月になりますが、一人一人が成長を実感できるよう、安全で落ち着いた教育環境づくりに努めてまいります。今年も、「つながり」「連携」を大切にしながら、子どもたちのために教職員一同「チーム萩中」として一丸となって教育活動の充実を図ってまいります。

保護者・地域の皆様には、本年も昨年に引き続き、温かいご支援とご協力を賜りますようよろしく願い申し上げます。

生徒の皆さんへ「目標」をもって生活しよう！



新しい年が始まりました。新しい年を迎え、新たな気持ちで「今年の目標」を立てた人も多いと思います。どのような目標を立てたのでしょうか。まだという人は、今からでもよいので自分の思いや願いを明らかにして自分の「目標」を考えてみてください。

1・2・3月の3か月は、各学年のまとめとして、これまでの自分を振り返りながら次のステージで大きく「飛躍」するための力を付ける重要な時期となります。そのためには自分の「目標」を自覚し、「目的」をもって生活することが大切です。

3年生の皆さんは、進路を目前に控えた時期であり、引き締まった気持ちで新しい年を迎えたと思います。3月9日の卒業式まで、萩園中学校に通う日数は、入試や修学旅行等を除けば40日もありません。残された中学校生活の日々を大切に過ごし、進路先でさらに成長するエネルギーを蓄えてほしいと思います。

2年生の皆さんは、「萩中の顔」、「萩中のリーダー」として後輩たちを引っ張っていく実力を付けるための、また、1年生の皆さんは「萩中の中心」となって4月に入学する新入生のよき手本となる力を付けるための「自分磨き」の時期になります。それぞれの萩中での役割も意識しながら、目標に向けて努力を続ける3か月にしてほしいと思います。

何事も「締めくくり」が大切であり、「終わりよければ全てよし」などと言われます。3年生は中学校生活3年間の、1・2年生は各学年の「締めくくり」となります。この「締めくくり」がよければ、4月からの次の進路先や進級した学年でも、自分のよさを十分に発揮して「飛躍」することができると思います。萩中生の皆さんが自分の「目標」を自覚し、さらに自分を成長させる年度末になることを願っています。